

京都ツウ・ウォーク



渉成園 ©真宗大谷派(東本願寺)

第10回 『五条界限に伝わる文学ゆかりの地』 ～女流文化の粋と平安の雅を感じて～

「源氏物語」や「枕草子」など、数多くの女流文学者たちの名作が生まれた平安時代。中でも世界に誇る「源氏物語」を中心に、光源氏のモデル「源融」邸宅の庭園をモデルにしたといわれる渉成園など、文学ゆかりの地を巡ります。



1 夕顔の碑

『源氏物語』に登場する女性・夕顔の住居のモデルとなった地域に立つ碑です。この辺りは地名も「夕顔町」と言い、彼女の名前にちなんで付けられたと伝えられています。



2 鉄輪の井



古くから「縁切りの井戸」と呼ばれ、この水を汲んで相手に飲ませると、その人との悪縁が切れると伝えられてきました。現在、井戸の水は汲むことができません。

3 市比賣神社



女人守護で有名な神社。境内にある天の真名井(あめのまな井)の水は歴代天皇の産湯に用いられた名水です。
●9時～16時30分
●075-361-2775

4 長講堂



後白河法皇ゆかりの持仏堂(ふだん信仰している仏像を安置した堂)。堂内に安置されている阿彌陀如来像、後白河法皇木像はともに重要文化財です。
※通常非公開

5 渉成園



東本願寺の飛地境内地。光源氏のモデルと言われる源融の邸宅・六条河原院を模した庭園は、四季折々の風情が楽しめる国の名勝です。
●9時～15時30分(受付)
●500円以上 ●075-371-9210